

東日本大震災  
連合救援ニュース

被災者の皆さまに心から  
お見舞い申し上げます。

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 [soshiki@sv.rengo-net.or.jp](mailto:soshiki@sv.rengo-net.or.jp)  
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

## 1. 政府に救済・復旧対策を要請

連合は、3月15日に政府・与野党に対して緊急要請していましたが、本日午後、政府への2回目の要請を行いました。要請内容は、被災者の生活支援体制の整備、福島原発事故への対応、復旧・復興に向けた体制整備、補正予算の早期編成などです。

政府要請では、連合から古賀会長、南雲事務局長などが出席し、政府側は菅首相、枝野官房長官、福山官房副長官が対応しました。

冒頭、古賀会長から菅首相に要請書を手渡し、要請内容のポイントを説明しました。菅首相からは「早急に復興計画を策定するとともに、4月中には補正予算案を編成し国会に提出したい」など考え方が示されました。



菅首相に要請書を手渡す古賀会長 首相官邸で



菅首相(右)と古賀会長(左)

さらに、古賀会長は、ボランティア派遣など連合の取り組みを紹介し、また、福島県(4月2日)・宮城県(4月3日)への訪問を踏まえ、風評被害対策の強化の必要性を訴えるとともに、従来の大震災対策の発想にとどまらない地域再生に向けた大胆な構想を検討する必要があることを強調しました。

枝野官房長官からは、電力の需給対策について、近々政府として骨格を取りまとめ、各方面に協力要請したいとの考えが示されました。

最後に、菅首相から「要請内容について、しっかりと対応する」との発言があり、古賀会長は政府の取り組みに精一杯協力すると応え、要請を終了しました。

## 2. 与野党にも対策を要請

連合は、4月6日午後、政府に加えて与野党に対しても、同趣旨の要請を行いました。

民主党は岡田幹事長、藤村幹事長代理及び山根・企業団体対策委員長、国民新党は亀井代表他、公明党は井上幹事長及び石田・東日本大震災対策本部事務局長がそれぞれ対応しました。

今回の要請及び3月15日の要請の詳細につきましては、連合ホームページをご参照ください。



民主党要請の様子

### 東日本大震災への救済・復旧対策についての要請のポイント(2011年4月6日)

- I. 当面の緊急対応について
  - 1. 生命の安全と生活支援体制の整備
  - 2. 福島原子力発電所事故に対する危機管理体制
  
- II. 復旧・復興に向けた体制整備について
  - 1. 復興・再生の基本方針の策定と実行
  - 2. 行政機関の回復と連携強化
  - 3. 救済・復旧のための補正予算の編成

以上